

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成27年9月3日 (2015.9.3)

【公開番号】特開2013-255876(P2013-255876A)

【公開日】平成25年12月26日 (2013.12.26)

【年通号数】公開・登録公報2013-069

【出願番号】特願2012-132293(P2012-132293)

【国際特許分類】

B 0 1 D 21/26 (2006.01)

B 0 1 D 47/06 (2006.01)

B 0 1 D 47/00 (2006.01)

B 0 1 D 47/02 (2006.01)

B 0 1 D 21/02 (2006.01)

B 6 3 H 21/32 (2006.01)

F 0 2 M 25/07 (2006.01)

B 6 3 B 25/08 (2006.01)

B 6 3 J 2/08 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 21/26

B 0 1 D 47/06 Z

B 0 1 D 47/00 D

B 0 1 D 47/02 B

B 0 1 D 21/02 F

B 6 3 H 21/32 Z

F 0 2 M 25/07 5 8 0 D

B 6 3 B 25/08 G

B 6 3 J 2/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月17日 (2015.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ばいじんを含有するスクラバー廃水からばいじんを除去する廃水処理装置であって、
水平方向に対して所定の角度をなす傾斜面を有し、該傾斜面にばいじんを沈殿させて前
記スクラバー廃水からばいじんを分離する沈殿分離部と、

前記沈殿分離部の下流に配置され、回転軸方向に並んだ多数の回転板を有し、前記多数
の回転板を通過する際にスクラバー廃水に遠心力を加え、遠心分離処理により前記スクラ
バー廃水からばいじんを分離する遠心分離部と、を備えた廃水処理装置。

【請求項 2】

ディーゼルエンジンの排気を該ディーゼルエンジンに戻す排気再循環ユニットであって、
、

前記排気を洗浄してスクラバー廃水を排水する洗浄集じん装置と、

前記洗浄集じん装置から排出されたスクラバー廃水からばいじんを除去する請求項 1 に
記載の廃水処理装置と、を備えた排気再循環ユニット。

【請求項 3】

ディーゼルエンジンと、請求項 2 に記載の排気再循環ユニットと、を備えたエンジンシステム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のエンジンシステムを備えた船舶。